

実務法曹に関心のある皆さんへ

法律家への招待 2023

主催：東京大学法学部、東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻（法科大学院）

将来の法曹実務・法学研究を牽引すべき優れた法律家を養成することは、東京大学法学部の重要な課題の1つです。もっとも、教養学部前期課程で学んでいる皆さんの中には、法律家に関心を持ちつつも、その仕事の具体的内容について十分な情報がなく、進路選択に躊躇している方も多いと思います。

また、2020年度から法学部・法科大学院の連携による法曹養成教育が可能となり、東京大学法学部でも「法科大学院進学プログラム」（いわゆる法曹コース）が新設されました。皆さんも制度自体は既に認識しているものと思いますが、その具体的内容については、まだ十分に理解できていないところがあるのではないのでしょうか。

そこで、将来の進路選択の一助としてもらうため、法律家養成のルートについて改めて対面で具体的にご説明するとともに、職業としての法律家についてお話する機会を設けることにいたします。

「第1部 実務法曹への道」では、法科大学院進学プログラムの概要、東京大学法科大学院入試における筆記試験免除、東京大学法科大学院進学のための奨励金の制度、早期卒業制度など、東京大学法学部から東京大学法科大学院へ、そして、司法試験の在学中受験など、法学部から実務法曹へと進むルートについて具体的に説明し、皆さんからの質問にお答えします。

「第2部 職業としての実務法曹」では、東京大学法科大学院で教鞭をとって下さっている実務家教員の先生方に、裁判官、検察官、弁護士のお仕事についてお話しいたします。

「第3部 懇談会」では、3つのグループに分かれて、学生の皆さんから実務家教員の先生方に自由に質問してもらい、懇談していただく予定です。

開催の概要は、次のとおりです。師走のひとつき、是非ご参加ください。

開催日時： 2023年12月21日（木） 17時開始

開催場所： 東京大学 駒場キャンパス 900番教室

登壇者： 垣内秀介教授（法曹養成専攻長・法科大学院長）、北嶋良蔵教授（東京高等検察庁検事）、梅林啓教授（西村あさひ法律事務所・外国法共同事業・弁護士）、内藤恵美子非常勤講師（東京地方裁判所判事）

対象者： 法律家に関心のある1・2年生の皆さん

【問い合わせ先：法学部学部チーム gakubu.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp】

<当日の予定>

第1部 実務法曹への道

17:00～17:20 制度説明と質疑応答

法科大学院進学プログラム（法曹コース）から東京大学法科大学院、そして実務法曹へ
垣内秀介教授（法曹養成専攻長〔法科大学院長〕）

第2部 実務法曹の仕事

17:20～18:20 講演

検察官の仕事	北嶋良蔵教授（東京高等検察庁検事）
弁護士の仕事	梅林啓教授（西村あさひ法律事務所・外国法共同事業・弁護士）
裁判官の仕事	内藤恵美子非常勤講師（東京地方裁判所判事）

第3部 懇談会

18:20～18:50 3つのグループに分かれて、北嶋教授、梅林教授、内藤非常勤講師と懇談
※学生の皆さんは、話を聞きたい先生のところに行って、自由に質問することができます

<講師プロフィール>

○北嶋良蔵教授

東京高等検察庁検事

担当科目:刑事実務基礎、刑事模擬裁判、刑事実務演習

略歴・主要業務:

平成15年 東京大学法学部卒業

平成16年 検事任官

東京地検、札幌地検、福岡地検小倉支部、さいたま地検等において刑事事件の捜査・公判を担当してきたほか、法務省刑事局に勤務

○梅林啓教授

西村あさひ法律事務所・外国法共同事業 パートナー弁護士

担当科目:リサーチ、ライティング&ドラフティング/演習(民事実務:危機管理)/法曹倫理/
法律相談クリニック

略歴:

平成元年3月 東京大学法学部卒業

平成3年4月 検事任官（東京、福岡、横浜、東京、静岡）

平成10年4月 法務省刑事局付

平成11年7月 外務省出向（在連合王国日本国大使館一等書記官）

平成14年8月 法務省刑事局付

平成 15 年 4 月 千葉地検検事（本部係）
平成 16 年 8 月 法務省大臣官房秘書課付
平成 17 年 1 月 内閣官房副長官秘書官
平成 19 年 1 月 法務省大臣官房付
平成 19 年 2 月 検事退官
平成 19 年 3 月 弁護士登録
令和 4 年 4 月 東京大学大学院法学政治学研究科 教授

主要業務：

危機管理分野のパートナーとして、主に、役職員による不正行為、情報漏洩、独禁法、金融商品取引法、その他の各種業規則法等の法令違反など企業不祥事案件を受任し、具体的には関係者への事情聴取を含めた社内調査対応、原因分析、再発防止策の策定、報告書の作成、マスコミ対応、民事・刑事の法的措置等幅広い業務を担当し、公正取引委員会や証券取引等監視委員会をはじめとする当局対応も迅速に行っています。

また、不祥事発生時や、コンプライアンス体制の構築に関する経験をふまえて、日本弁護士連合会の第三者委員会ガイドライン、社外取締役ガイドラインの作成にも関与しました。

案件だけではなく、社内調査、情報漏洩、不正行為発生メカニズム、行政調査に関するセミナー講師も多数務め、前職である検事時代に培った、現場での経験や各種ノウハウを踏まえて、今は弁護士の立場から、企業の危機管理対応の具体策を提案しています。

○内藤恵美子非常勤講師

東京地方裁判所判事

担当科目：刑事実務基礎、刑事模擬裁判

略歴・主要業務：

東京大学法学部卒業、オックスフォード大学法学修士(MJur/MPhil)

横浜地裁、長崎地裁、東京地裁、広島高裁において刑事事件を担当してきたほか、裁判所職員総合研修所（書記官の養成等を担当）、最高裁調査官室（刑事）にて勤務